

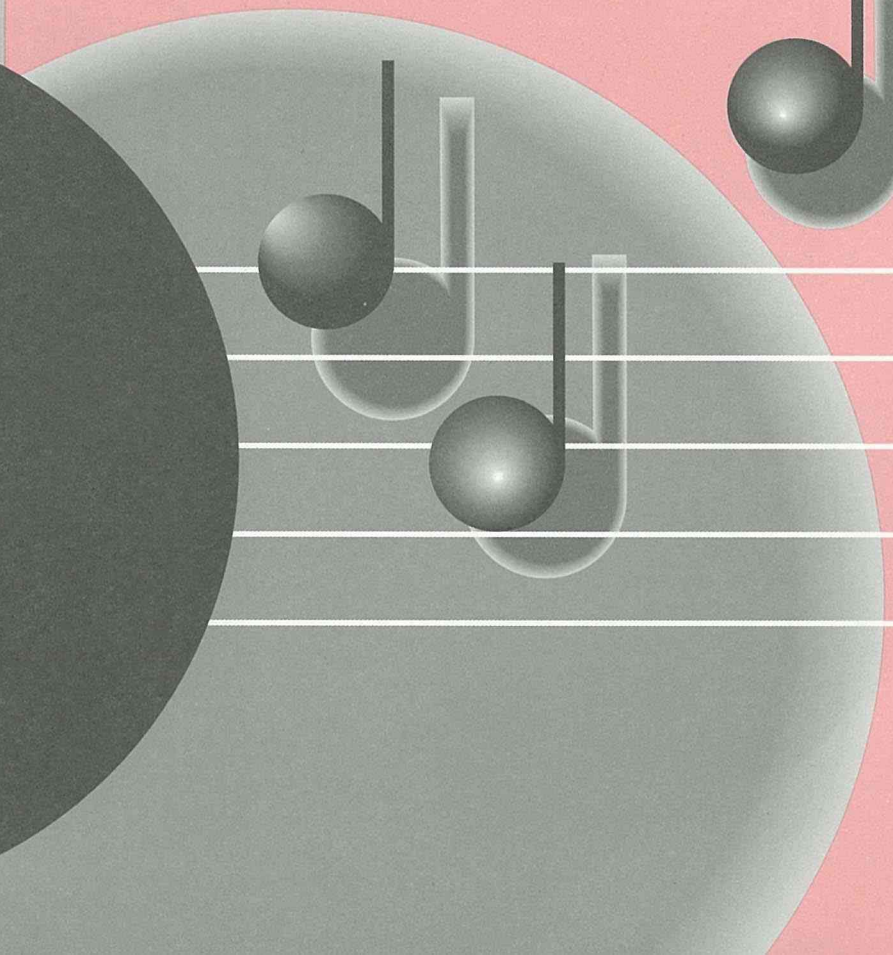
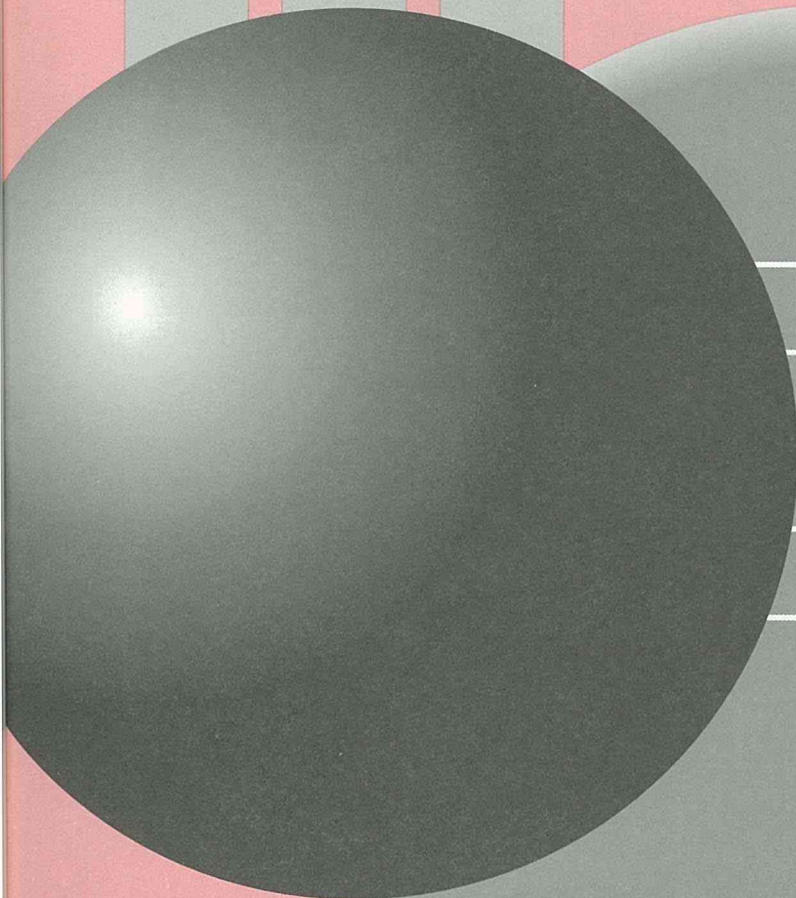
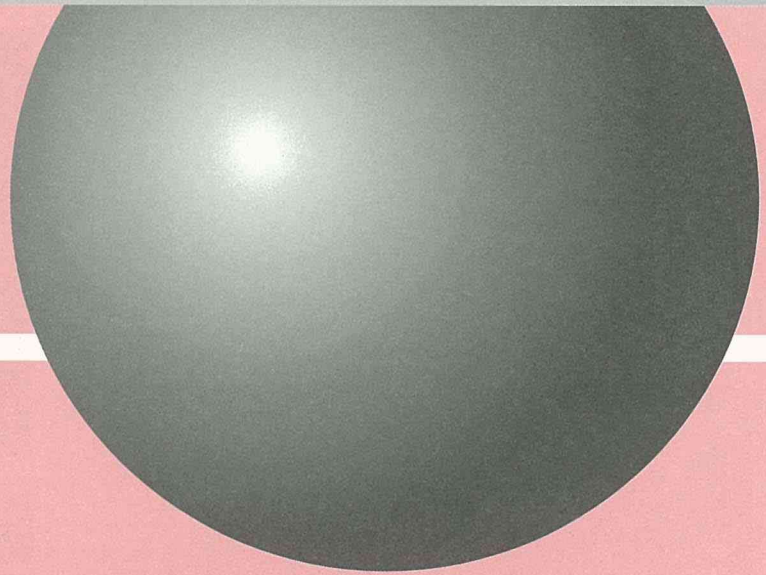
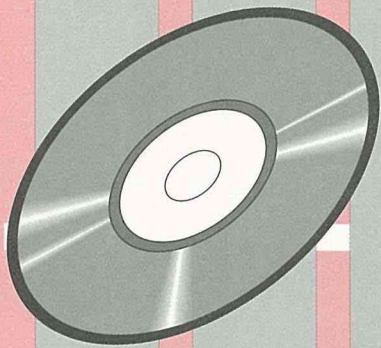
# THE RECORD

RIAJ 社団法人 日本レコード協会

- 第11回日本ゴールドディスク大賞受賞式開催！
- 1996年度 年間ヒットチャート
- 音楽議員連盟総会開催
- 日本レコード協会 平成9年度事業計画(概要)
- 海外主要国のレコード出荷売上状況

1997.4

No.449





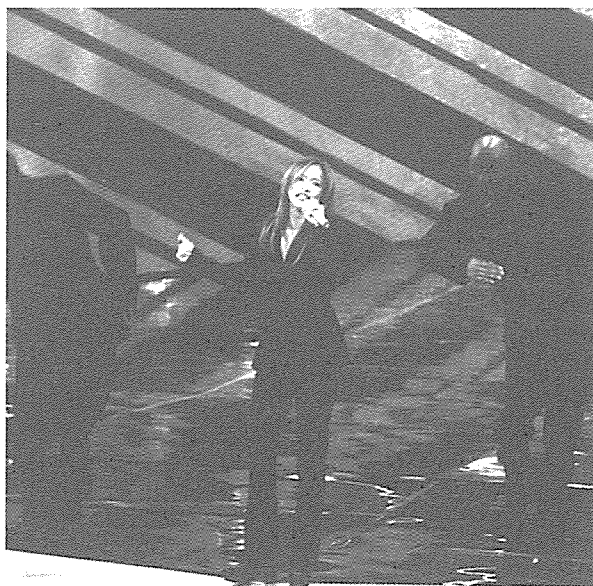
第11回

# 日本ゴールドディスク大賞 授賞式開催！

当協会主催の第11回日本ゴールドディスク大賞授賞式が、3月5日（水）午後7時より、東京都渋谷区のNHKホールに於いて盛大に開催されました。

今年の司会は昨年引き続き赤坂泰彦さんと西田ひかるさんのおふたりで、また、受賞者によるライブ演奏も行われ、PUFFY、川本真琴、Romantic Mode、スウィング・アウト・シスター、相川七瀬、堀内孝雄、高橋洋子、リチャード・カーペンター、ミー・アンド・マイ、安室奈美恵の皆さん（出演順）が熱演を繰り広げました。

なお、この授賞式の模様は、3月5日当日に、NHK衛星第2放送、8日にはNHK総合放送にて放送されました。



安室奈美恵



ミー・アンド・マイ



フィナーレ

第11回

## 日本ゴールドディスク大賞

[邦楽]

安室奈美恵（エイバックス・ディー・ディー／東芝EMI）

正味売上数 アルバム 4,255,354枚 シングル 4,677,779枚

[洋楽]

ミー・アンド・マイ（東芝EMI）

正味売上数 アルバム 1,288,953枚 シングル 64,663枚

# 1996年度 年間ヒットチャート

(1996.1.21~1997.1.20)

順位	タイトル	アーティスト	発売日	発売元
----	------	--------	-----	-----

## ■邦楽・洋楽合同シングル BEST20

1.	名もなき詩	Mr.Children	96.2.5	(TF)
2.	LA・LA・LA LOVE SONG	久保田利伸 with ナオミ・キャンベル	96.5.13	(SME)
3.	花-Memento-Mori-	Mr.Children	96.4.10	(TF)
4.	チェリー	スピッツ	96.4.10	(PO)
5.	Don't wanna cry	安室奈美恵	96.3.13	(AVT)
6.	これが私の生きる道	PUFFY	96.10.7	(SME)
7.	PRIDE	今井美樹	96.11.4	(FL)
8.	愛の言霊~Spiritual Message	サザンオールスターズ	96.5.20	(V)
9.	I'm proud	華原朋美	96.3.6	(PI)
10.	空も飛べるはず	スピッツ	94.4.25	(PO)
11.	ミエナイチカラ~INVISIBLE ONE~/MOVE	B'z	96.3.6	(BM)
12.	恋心	相川七瀬	96.10.7	(CT)
13.	Can't Stop Fallin' in Love	globe	96.10.30	(AVT)
14.	Real Thing Shakes	B'z	96.5.15	(BM)
15.	ALICE	MY LITTLE LOVER	96.4.22	(TF)
16.	アジアの純真	PUFFY	96.5.13	(SME)
17.	You're my sunshine	安室奈美恵	96.6.5	(AVT)
18.	YELLOW YELLOW HAPPY	ポケットビスケッツ	96.9.4	(TO)
19.	STEADY	SPEED	96.11.18	(TF)
20.	a walk in the park	安室奈美恵	96.11.27	(AVT)

## ■邦楽・洋楽合同アルバム BEST20

1.	globe	globe	96.3.31	(AVT)
2.	SWEET 19 BLUES	安室奈美恵	96.7.22	(AVT)
3.	深海	Mr.Children	96.6.24	(TF)
4.	LOVE BRACE	華原朋美	96.6.3	(PI)
5.	Young Love	サザンオールスターズ	96.7.20	(V)
6.	LOVE UNLIMITED ∞	Dreams Come True	96.4.1	(SME)
7.	レッド	相川七瀬	96.7.3	(CT)
8.	シングルベスト 10~おまけつき~	シャ乱Q	96.6.29	(BMG)
9.	TODAY IS ANOTHER DAY	ZARD	96.7.8	(BG)
10.	Friends II	B'z	96.11.25	(BM)
11.	インディゴ地平線	スピッツ	96.10.23	(PO)
12.	SINGLES	T-BOLAN	96.8.8	(ZA)
13.	青春の輝き~ベスト・オブ・カーペンターズ	カーペンターズ	95.11.10	(PO)
14.	TUBEst II	TUBE	96.4.1	(SME)
15.	MAXIMUM	MAX	96.12.11	(AVT)
16.	ドゥビ・ドゥビ	ミー・アンド・マイ	96.2.10	(TO)
17.	バンザイ	ウルフルズ	96.1.24	(TO)
18.	BELOVED	GLAY	96.11.18	(PO)
19.	TRIAD YEARS act I	THE YELLOW MONKEY	96.12.7	(C)
20.	LA・LA・LA LOVE THANG	久保田利伸	96.12.2	(SME)

# 音楽議員連盟総会開催

3月19日、第1議員会館大会議室に於いて、超党派の国会議員73名により組織される音楽議員連盟(会長 櫻内義雄／自由民主党)の第21回総会が開催され、その結果、「音楽用CD等『著作物の再販売価格維持制度』の撤廃に反対する再決議」が採択されました。



## 最近の再販問題を巡る経緯

1996年12月5日

行政改革委員会規制緩和小委員会、平成8年度規制緩和推進計画の見直しに関する報告書を発表。再販問題は先送りに。

1996年12月4日～3月7日

近畿、中部、東北、北海道、四国、中国、九州にて公正取引委員会主催「著作物の再販を考えるシンポジウム」開催。

1997年2月25日

公正取引委員会「政府規制等と競争政策に関する研究会」(鶴田俊正座長)第1回会合開催。

1997年3月3日

音楽文化懇談会、公取委根来泰委員長へ「政府規制緩和等と競争政策に関する研究会」への音楽業界代表者の参加を求める要望書提出。

## 政府規制等と競争政策に関する研究会構成委員

鶴田俊正(座長・専大教授)、井手秀樹(慶大教授)、金子晃(慶大教授)、岸井大太郎(法大教授)、清野一治(早大教授)、古城誠(上智大教授)、高村寿一(日経新聞社論説委員)、中条潮(慶大教授)、鳥居昭夫(横国大教授)、中村仁(読売新聞社編集

局次長)、臘山昌一(阪大教授)

(新規加入委員)

石坂悦男(法大教授)、内藤克人(経済評論家)、江藤淳(慶大教授)、清水英夫(弁護士・青学大名誉教授)、関根昭義(日本放送協会編成局次長)、中山信弘(東大教授)

音楽用CD等「著作物の再販売価格維持制度」の撤廃に反対する再決議

平成九年三月十九日

音楽議員連盟  
第二十一回総会

一、行政改革委員会規制緩和小委員会及び公正取引委員会に於て検討されている著作物の再販売価格維持制度の撤廃については、以下の如く我が国の音楽文化の発展を著しく阻害し、「音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律」の制定趣旨にも反することであり、強く反対する。

1. 再販制度の撤廃は、市場における価格競争を熾烈化し、純邦楽・クラシック等文化的に価値が高い音楽や学校教材として不可欠な音楽の発売を難しくする。

2. 再販制度の撤廃は、一般商品に於いても、売れ筋商品のみに力が注がれることから新譜制作を減少させ、可能性を秘めた新人作家・アーティストの育成輩出を困難にする。

3. 再販制度の撤廃は、都市部の消費者と比し、地方の消費者にサービス低下や割高な商品の購入を強いることとなり、地域間における文化的な格差を生じさせる。

二、著作物である音楽は、活字文化に劣らず、人々の精神生活に深く関わっており、特に次世代を担う若者に与える影響は、大なるものがある。又音楽用CD等による貴重な音楽芸能財産の保存や後世への伝承の役割は、活字のそれを凌ぐものがある。再販問題への対応にあつては、決して「音楽」と「活字」を差別して扱うことがあつてはならない。  
右、決議する。

## 第1回ASEAN/Japan 国際著作権セミナー開催

去る3月13、14日の両日、文化庁主催の第1回ASEAN/Japan国際著作権セミナーが横浜グランド・インターコンチネンタル・ホテルで開催されました。

このセミナーには、マレーシア、タイ、ブルネイ、インドネシア、フィリピン、シンガポールの6か国の政府関係者、著作権管理団体担当者、日本の文化庁、著作権情報センター等の参加により行われました。

冒頭、文化庁の霜鳥文化部長から、記念すべき第1回目このセミナーは、ASEAN諸国と日本の関係の更なる強化と様々な国際的著作権問題について意見交換することを目的として計画したものであるとの挨拶が行われ、併せて、昨年12月20日にWIPOの外交会議で2つの新しい条約が採択されたこと、デジタル環境の下で国際的な著作権保護を目指すにはこれらの条約は欠かすことのできないものであること、これらの条約を日本が批准するために準備を進めていることについて言及されました。

セミナー1日目では、まず、文化庁文化部著作権課の岡本国際著作権室長から、①技術革新に伴う著作権の所在、メディアの多様化、使用の形態の多様化、②様々な変化による影響・結果の多くの人々による認知、著作権と経済・産業の接近、共通のゴールから国ごとに異なる利益への著作権の変化、③今回のセミナーの企画意図、等についての基調講演があり、引き続き、各国報告が行われ、意見交換が行われました。

2日目には、フォークロア（民族芸術）の問題について、岡本室長からWIPOにおける取り組みについて報告が行われた後、フォークロアを保護している国の法制度とその運用、今後のASEAN諸国の取り組みについて意見交換が行われました。

引き続き、文化庁著作権課国際著作権室の下田著作権調査官と著作権情報センターから、ASEAN諸国と日本の今後の協力関係について説明が行われ、積極的な協力関係を発展させていくことが確認されました。

最後に、北陸大学の犬楽助教授から、2日間にわたるセミナーのまとめが行われました。

文化庁は、今後、このセミナーへの参加国・地域の拡大を考慮しつつ、毎年継続開催の意向を持っており、ASEAN諸国の参加者も、今セミナー開催に謝意を表すると共に、今後の継続についても期待を表明して閉会となりました。

## 平成8年度著作権研修会開催

3月18日、昨年に引き続き、今年も文化庁文化部著作権課の岡本国際著作権室長を招請し、WIPOの動きを中心とした国際的な著作権界の動向と昨年の臨時国会で成立した一部改正著作権法について、ご講演頂きました。

今回の講演では、特に、レコード製作者の保護に関する問題を中心に、WIPO（国際知的所有権機関）の2つの新条約（「WIPO著作権条約」と「WIPO実演・レコード条約」）がどのように検討されたか、どのようにして最終的に外交会議で採択されるに至ったかの経緯が説明されました。また、今回の外交会議で採択が急がれた結果として条約草案に盛り込まれなかった事項、草案から削除された事項、採択された主な事項についての解説では、草案から削除された事項の中に重要事項が含まれていたことが示唆されました。

更に、外交会議で2つの条約が採択されるに至るまでの専門家委員会会議では、協議はされたものの採択に至らなかった事項があったため、これらの問題については、再度WIPOにおいて「編集物・データベースに係る知的所有権に関する条約」、「視聴覚著作物に係る実演家の権利に関する条約」、「フォークロアの保護に関する条約」、「放送事業者の権利に関する条約」として協議される予定であることが解説されました。

今後、日本がこれら2つの条約を批准するには、条約条文の規定する保護の要件を満たすことが必要とされますが、著作権審議会マルチメディア小委員会の検討結果に基づく改正のほか、順次法改正を行って国内整備を図っていくことが必要とされます。

その中で、WIPOの条約で「利用可能にする権利」と称される権利について、上記小委員会の審議経過報告が著作権審議会総会で承認されたことに基づき、同経過報告で提案された「レコードを公衆に提示される状態に置く」行為、即ち、ネットワークへの接続行為についてレコード製作者に権利を付与するための改正法案を準備中であることが報告されました。

また、昨年の改正著作権法について、施行日が今年3月25日に決定したことが報告された後、レコードの保護の遡及的拡大について、外国、特に米国のWTO提訴とその後の動きについて詳しい解説がありました。

# 日本レコード協会 平成9年度事業計画(概要)

## 〔重点施策項目〕

- 1.レコード製作者の権益の拡充
- 2.デジタル技術の進展に伴う諸問題への対応
- 3.再販制度存続活動の展開
- 4.需要拡大、PR事業の推進
- 5.放送二次使用料と私的録音補償金の見直し
- 6.国際間の情報収集・交換と諸問題への対応

## 〔事業計画〕

### 〔1〕レコード製作者の権益に関する事業

- 著作権法改正関連問題の促進（レコードの送信権、輸入権、演奏権問題等）
- レコード二次使用料指定団体業務・関連対策の実施
- 貸レコード使用料指定団体業務・関連対策の実施
- 私的録音録画補償金の指定管理団体の構成員としての業務
- 不法複製レコード対策の実施
- 著作隣接権・著作権関係契約諸対策の実施
- 国際レコード産業連盟(IFPI)他、海外レコード産業関係機関との連携・協力
- 国際知的所有権機関(WIPO)の事業及び国際的法的整備検討への参画
- 私的録音録画補償金制度懇談会への参加協力
- 文化庁著作権セミナーへの協力
- 著作権情報センター等への参加・協力
- 不正商品対策協議会への参加・活動
- デジタル化・ネットワーク化に伴う権利と利用に関する連絡協議会への参加

### 〔2〕再販制度の存続活動の展開

- 音楽文化懇談会の事務局として、諸活動の推進と全体の取り纏め
- 行政改革委員会規制緩和小委員会、公正取引委員会競争政策に関する研究会等から公表される各報告書の検討及び当該報告書に対する意見書の提出
- 関係官庁等へ陳情書の提出

### 〔3〕需要拡大に関する事業

- 需要拡大キャンペーンの実施
- 音楽ギフトカード普及対策の実施
- 日本ゴールドディスク大賞の実施
- ゴールド・アルバム等の認定
- ヒットチャート・データの発表
- インターネット『[japan-music.or.jp](http://japan-music.or.jp)』の運営

### 〔4〕PR、渉外に関する事業

- 広報活動の実施、著作権思想の普及
- レコード週間行事の検討・実施
- 大学著作権講座に対する後援協力

### 〔5〕営業・宣伝に関する事業

- 需要拡大策の具体的な展開
- 営業関係諸問題の研究
- 宣伝関係諸問題の研究
- 見本盤の有効利用・ブーメランキャンペーンの展開

### 〔6〕制作に関する事業

- 制作諸問題の研究
- 専属アーティスト一覧・レーベル一覧の作成
- レコード倫理に関する自主規制
- マスコミ倫理懇談会への参加・交流
- 文化庁芸術作品賞への協力

### 〔7〕税制に関する事業

- 法人税、消費税等関連税制への対応
- 税制改正要望の検討
- 税制研修会の開催

### 〔8〕技術に関する事業

- レコードの権利擁護のための調査・研究及び技術対応策の検討
  - 次世代オーディオに対する具体的要求及び実現化への課題検討
  - ノンパッケージ化に伴う技術諸問題の調査・検討
  - ISRCの実施促進に関する技術支援
  - IFPI/RIAA技術委員会との連携強化、技術諸問題の協議
  - レコードに関する標準化活動の推進
  - レコードの制作技術・製造技術・品質に関する調査研究及び標準化の推進
  - 資材の需給円滑化と合理化策及び環境問題への対応
  - 消費者保護対策の研究・実施
- ### 〔9〕情報システムに関する事業
- 「れこーどばん」の普及促進及び運用の円滑化
  - レコード商品マスタの利用拡大策の検討・実施
  - 総合情報ネットワーク化に関する調査・研究
- ### 〔10〕調査に関する事業
- ### 〔11〕アジアの音楽産業問題に関する事業
- ### 〔12〕ビデオ事業に関する諸問題の研究
- ### 〔13〕その他

# 世界の話題

## 第38回グラミー賞受賞リスト(上)

### <最優秀楽曲賞(対象:作詞/作曲家)>

「チェンジ・ザ・ワールド」  
 ゴードン・ケネディ、ウェイン・カークパトリック、トミー・シムズ  
 <最優秀レコード賞(シングル、アーティスト、プロデューサー)>  
 「チェンジ・ザ・ワールド」  
 エリック・クラプトン、ベビー・フェイス  
 <最優秀アルバム賞(アーティスト、プロデューサー)>  
 「フォーリング・イントゥ・ユー」セリヌ・ディオーン、R・ピタン、D・フォスター、A・ノヴァ、J・J・ゴールドマン、H.ガティ他  
 <最優秀新人賞>  
 リアン・ライムズ  
 <最優秀プロデューサー(クラシック以外)>  
 ベビー・フェイス

### ポップス部門

<最優秀ポップ・アルバム>  
 「フォーリング・イントゥ・ユー」セリヌ・ディオーン  
 <最優秀ポップ女性ボーカル(シングル)>  
 「アンブレイク・マイ・ハート」トニー・ブラクストン  
 <最優秀ポップ男性ボーカル(シングル)>  
 「チェンジ・ザ・ワールド」エリック・クラプトン  
 <最優秀ポップ・デュオ/グループ>  
 「フリー・アズ・ア・バード」ビートルズ  
 <最優秀ポップ・ボーカル・コラボレーション>  
 「ホエン・アイ・フォール・イン・ラブ」ナタリー・コール  
 <最優秀ポップ・インストゥルメンタル>  
 「The Sinister Minister」Bela Fleck and the Flecktone  
 <最優秀トラディショナル・ポップ・ボーカル>  
 「レディたちに乾杯!」トニー・ベネット

### ロック部門

<最優秀ロック楽曲賞(対象:作詞/作曲家)>  
 「ギブ・ミー・ワン・リーズン」トレイシー・チャップマン  
 <最優秀ロック・アルバム>  
 「シェリル・クロウ」シェリル・クロウ  
 <最優秀ロック女性ボーカル(シングル)>  
 「イフ・イット・メイクス・ユー・ハッピー」シェリル・クロウ  
 <最優秀ロック男性ボーカル(シングル)>  
 「ホエア・イツ・アット」ベック  
 <最優秀ロック・デュオ/グループ>  
 「ソー・マッチ・トゥー・セイ」デイヴ・マッシュューズ・バンド  
 <最優秀ロック・インストゥルメンタル>  
 「SRVシャッフル」ジミー・ヴォーン、エリック・クラプトン、ボニー・レイット、ロバート・クレイ、B.B.キング、パディ・ガイ、Dr.ジョン、アート・ネヴィル  
 <最優秀ハード・ロック(シングル)>  
 「バレット・ウィズ・バタフライ・ウィングズ」スマッシング・パンプキンズ  
 <最優秀ヘビー・メタル>  
 「タイアー・ミー」レイジ・アゲインスト・ザ・マシーン

### オールタナティブ部門

<最優秀オールタナティブ・ミュージック>  
 「オディレイ」ベック

### R & B部門

<最優秀R&B楽曲賞(対象:作詞/作曲家)>

「ため息つかせて」ベビーフェイス(ホイットニー・ヒューストン)  
 <最優秀R & Bアルバム>  
 「ワーズ」トニー・リッチ・プロジェクト  
 <最優秀R & B女性ボーカル>  
 「ユー・アー・メイキン・ミー・ハイ」トニー・ブラクストン  
 <最優秀R & B男性ボーカル>  
 「ユア・シークレット・ラブ」ルーサー・ヴァンドロス  
 <最優秀R&Bデュオ/グループ>  
 「キリング・ミー・ソフトリー」フージェーズ

### ブルース部門

<最優秀トラディショナル・ブルース・アルバム>  
 「ディープ・イン・ザ・ブルース」ジェイムズ・コットン  
 <最優秀コンテンポラリー・ブルース・アルバム>  
 「ジャスト・ライク・ユー」ケブモ

### ゴスペル部門

<最優秀ロック・ゴスペル・アルバム>  
 「ジーザス・フリーク」DCトーク  
 <最優秀ポップ・コンテンポラリー・ゴスペル・アルバム>  
 「Tribute The Songs of Andrae Crouch」V.A.  
 <最優秀サザン・ゴスペル/カントリー・ゴスペル/ブルーグラス・ゴスペル・アルバム>  
 「I Love to Tell the Story:25 Timeless Hymns」Andy Griffin  
 <最優秀トラディショナル・ソウル・ゴスペル・アルバム>  
 「フェイス・トゥ・フェイス」シシー・ヒューストン  
 <最優秀コンテンポラリー・ソウル・ゴスペル・アルバム>  
 「Whacha Lookin'4」Kirk Franklin and the Family  
 <最優秀ゴスペル・アルバム(聖歌隊等)>  
 「Just a World」Shirley Caesar's Outreach Convention Choir

### カントリー部門

<最優秀カントリー楽曲賞(対象:作詞/作曲家)>  
 「Blue Bill Mack」Bill Mack(LeAnn Rimes)  
 <最優秀カントリー・アルバム>  
 「The Road to Ensenada」Lyle Lovett  
 <最優秀カントリー女性ボーカル>  
 「Blue」LeAnn Rimes  
 <最優秀カントリー男性ボーカル>  
 「ワールズ・アパート」ヴィンス・ギル  
 <最優秀カントリー・デュオ/グループ>  
 「My Maria」Brooks & Dunn  
 <最優秀カントリー・コラボレーション>  
 「ハイロンサム・サウンド」ヴィンス・ギル・フィーチャリング・アリソン・クラウス&ユニオン・ステーション  
 <最優秀カントリー・インストゥルメンタル>  
 「Jam Man」Chet Atkins

### ブルーグラス部門

<最優秀ブルーグラス・アルバム>  
 「True Life Blues: The Songs of Bill Monroe」

### フォーク部門

<最優秀トラディショナル・フォーク・アルバム>  
 「Pete」Pete Seeger  
 <最優秀コンテンポラリー・フォーク・アルバム>  
 「ゴースト・オブ・トム・ジョード」ブルース・スプリングスティーン

(以下次号)

## 会議メモ(主なもの)

(3月1日~3月31日)

3・5	GD大賞	3・10	レコード制作基準倫理委員会	3・21	洋楽部会
3・6	営業部会	3・11	品質管理専門部会	3・25	ビデオ部会
3・6	二次使用料委員会	3・11	JASRAC委員会	3・26	洋楽宣伝専門部会
3・7	法制委員会	3・12	著作権部会	3・26	邦楽制作部会
3・7	JASRAC交渉	3・12	洋楽企画部会	3・26	情報システム部会
3・7	ISRC DBP	3・12	情報システム部会	3・27	制作技術専門部会
		3・13	Q&P需要拡大委員会合同会議	3・27	音楽家ユニオン委員会
		3・13	調査統計部会	3・27	音楽文化懇談会
		3・19	業務委員会	3・27	再販問題プロジェクト
		3・19	音楽家ユニオン委員会	3・28	理事会

# HIT CHART DATA

1997年2月度(97年1月21日～97年2月20日)

レコード正味売上げに基づく当協会オフィシャルデータ。

順位	タイトル	アーティスト	発売日	発売元
<b>■邦楽・洋楽合同シングル BEST7</b>				
1.	Everything(It's you)	Mr.Children	97.2.5	(TF)
2.	Red Angel	ポケットビスケッツ	97.1.22	(TO)
3.	CAN YOU CELEBRATE?	安室奈美恵	97.2.19	(AVT)
4.	スカーレット	スピッツ	97.1.29	(PO)
5.	トラブルメーカー	相川七瀬	97.2.13	(CT)
6.	白い雲のように	猿岩石	96.12.21	(C)
7.	FACE	globe	97.1.15	(AVT)
<b>■洋楽シングル BEST7</b>				
1.	チェンジ・ザ・ワールド	エリック・クラプトン	96.7.25	(WJ)
2.	プロミス・ミー・ウィル・トライ	ダイアナ・ロス	97.2.5	(TO)
3.	エブリデイ・オブ・ユア・ライフ	リチャード・マークス with ASKA	97.1.29	(TO)
4.	アイ・ファイナリー・ファウンド・サムワン	ブライアン・アダムス & パープラ・ストライサンド	97.2.10	(PO)
5.	ココ・ジャンボ	ミスター・プレジデント	97.2.10	(WJ)
6.	ノット・ワン・ナイト	MR.BIG	97.2.10	(EW)
7.	TO LOVE YOU MORE	セリーヌ・ディオンのwithクライズラー&カンパニー	95.10.21	(SME)
<b>■邦楽・洋楽合同アルバム BEST7</b>				
1.	マグマ	稲葉浩志	97.1.29	(BM)
2.	SICKS	THE YELLOW MONKEY	97.1.22	(FUN)
3.	初夏の頃	浜田省吾	97.1.22	(SME)
4.	welcome-muzik	広瀬香美	97.2.5	(V)
5.	True	ラルク・アン・シエル	96.12.12	(SME)
6.	トラベリング・ウィズアウト・ムービング〜ジャミロクワイと旅に出よう	ジャミロクワイ	96.9.11	(SME)
7.	DREAM & MEMORIES	Favorite Blue	97.2.5	(AVT)
<b>■クラシックアルバム BEST7</b>				
1.	シューベルト即興曲集OP.90,D.899	内田光子 (P)	97.1.31	(MME)
2.	クラシックのわさび ポール・ギルバート・セレクション	VARIOUS	97.1.25	(WJ)
3.	ニュー・イヤーズ・コンサート 1997	ムーディー&ウィーン・フィル	97.2.5	(TO)
4.	エモーショナル・ピアソラ!〜クレーメル・ピアソラを弾く	ギドン・クレーメル	96.11.10	(WJ)
5.	世界のアカベラ	シャンティクリア	97.1.25	(WJ)
6.	神童<幻のヴァイオリニスト>	渡辺茂夫	96.7.24	(TO)
7.	シンキング・オブ・ユー	オムニバス	97.1.22	(SME)
<b>■洋楽アルバム BEST7</b>				
1.	トラベリング・ウィズアウト・ムービング〜ジャミロクワイと旅に出よう	ジャミロクワイ	96.9.11	(SME)
2.	ホワットエヴァー・アンド・エヴァー・アーメン	BEN FOLDS FIVE	97.2.5	(SME)
3.	blur	ブラー	97.1.29	(TO)
4.	Dance mania 4	スパイス・ガールズ 他	97.1.16	(TO)
5.	スティーヴィー・ワンダー・グレイテスト・ヒッツ	スティーヴィー・ワンダー	96.12.21	(PO)
6.	スキゾフォニック	ヌーノ	97.1.25	(PO)
7.	アースリング	デヴィッド・ボウイ	97.2.1	(BMG)

※アルファミュージック(AL)/エイベックス・ディーディー(AVT)/ビーグラムレコーズ(BG)/ルームレコーズ(BM)/バンダイ・ミュージックエンタテインメント(BME)/BMGジャパン(BMG)/日本コロムビア(C)/日本クラウン(CR)/カッティング・エッジ(CT)/ワン・アップ・ミュージック(EP)/イーストウエスト・ジャパン(EW)/ファンハウス(FH)/フォーライフレコード(FL)/キングレコード(K)/キティエンタープライズ(KT)/メルダック(ME)/マーキュリー・ミュージックエンタテインメント(MME)/MCAビクター(MV)/NECアベニュー(NA)/ポニーキャニオン(PC)/ポリグラム(PG)/パイオニアLDC(PI)/ポリドール(PO)/ポリスター(PS)/パルコ(QT)/ロックイットレコード(RO)/ソニー・ミュージックエンタテインメント(SME)/トラスレコード(TA)/TDKコア(TDK)/テイチク(TE)/トイズ・ファクトリー(TF)/徳間ジャパンコミュニケーションズ(TJC)/東芝EMI(TO)/バップ(VAP)/ヴェルファール(VF)/ビクターエンタテインメント(V)/ワーナーミュージック・ジャパン(WJ)/ヴァインレコーズ(ZA)



## ■アルバム (38作品)

## 【邦 楽】

## ●ミリオン

マグマ/稲葉浩志/97.1.29 (BM)

## ●ダブル・プラチナ

True/ラルク・アン・シエル/96.12.12 (SME)

## ●プラチナ

SICKS/THE YELLOW MONKEY/97.1.22 (FUN)

## ●ゴールド

初夏の頃/浜田省吾/97.1.22 (SME)

welcome-muzik/広瀬香美/97.2.5 (V)

DREAM & MEMORIES/Favorite Blue /97.2.5 (AVT)

## 【洋 楽】

## ●ミリオン

ドゥビ・ドゥビ/ミー・アンド・マイ/96.2.10 (TO)

## ●クワドラブル・プラチナ

オール・ザット・シー・ウォンツ/エイス・オブ・ベイス/93.12.26 (BMG)

## ●トリプル・プラチナ

Travelling Without Moving~ジャミロクワイと旅に出よう~/ジャミロクワイ/96.9.11 (SME)

FALLING INTO YOU/セリーヌ・ディオーン/96.3.14 (SME)

## ●ダブル・プラチナ

ザ・ブリッジ/エイス・オブ・ベイス/95.12.9 (BMG)

ユニティ/ビッグ・マウンテン/94.7.23 (BMG)

アイム・ユア・ベイビー・トゥナイト/ホイットニー・ヒューストン/90.11.10 (BMG)

## ●プラチナ

Shall we マカレナ?/ロス・デル・リオ/96.7.24 (BMG)

クレイジーセクシークール/TLC/94.12.21 (BMG)

「天使の贈りもの」オリジナル・サウンドトラック/ホイットニー・ヒューストン/96.12.14 (BMG)

グレイテスト・ヒッツ/テイク・ザット/96.4.3 (BMG)

イマジネーション/デニ・ハインズ/96.7.24 (BMG)

DANCEMANIA 4/スパイス・ガールズ他/97.1.16 (TO)

「ため息つかせて」オリジナル・サウンドトラック/ホイットニー・ヒューストン他/95.12.2 (BMG)

スキヤットマン・ジョンII/スキヤットマン・ジョン/96.11.21 (BMG)

ギヴィング・ユー・ザ・ベスト/ジェニファー・ブラウン/94.4.21 (BMG)

## ●ゴールド

ビッグ・ガール/キャンディー・ダルファー/95.11.3 (BMG)

スペース・インベーダーズ/リアル・マッコイ/94.11.2 (BMG)

シークレッツ/トニー・ブラクストン/96.7.10 (BMG)

サックス・ア・ゴー・ゴー/キャンディー・ダルファー/93.3.24 (BMG)

「リアリティ・バイツ」オリジナル・サウンドトラック/オムニバス/95.12.2 (BMG)

ニュー・ビギニング/SWV/96.5.22 (BMG)

blur/ブラー/97.1.29 (TO)

ザ・モーメント/ケニー・G/96.10.16 (BMG)

レジスタンス/ビッグ・マウンテン/95.10.16 (BMG)

ミラクルズ/ケニー・G/94.11.5 (BMG)

ホワットエヴァー・アンド・エヴァー・アーメン/BEN FOLDS FIVE/97.2.5 (SME)

ブラック・タイ・ホワイト・ノイズ/デヴィッド・ボウイ/93.4.5 (BMG)

エイジ・エイント・ナッシング・バット・ア・ナンバー/アリーヤ/94.7.21 (BMG)

ドリームランド/ロバート・マイルズ/96.7.24 (BMG)

K/クーラ・シェイカー/96.9.11 (SME)

DESTINY/グロリア・エステファン/96.5.30 (SME)

## ■シングル (24作品)

## 【邦 楽】

## ●トリプル・プラチナ

STEADY/SPEED/96.11.18 (TF)

Everything(It's you)/Mr.Children/97.2.5 (TF)

FACE/globe/96.1.15 (AVT)

## ●ミリオン

白い雲のように/猿岩石/96.12.21 (C)

Red Angel/ポケットビスケッツ/97.1.22 (TO)

## ●ダブル・プラチナ

CAN YOU CELEBRATE?/安室奈美恵/97.2.19 (AVT)

## ●プラチナ

トラブルメイカー/相川七瀬/97.2.13 (CT)

スカーレット/スピッツ/97.1.29 (PO)

ごめんね・・・/高橋真梨子/96.6.21 (V)

くじら12号/JUDY AND MARY/97.2.21 (SME)

君を忘れない/松山千春/96.4.20 (C)

A. S. A. P./Little Kiss/97.2.14 (PC)

愛なんだ/V6/97.1.20 (AVT)

## ●ゴールド

ありがとう/井上陽水奥田民生/97.2.13 (SME/FL)

ハイッ!ハイッ!ハイッ!ハイッ!/雪よ!大地よ!ファンピーよ!!/FUNK THE PEANUTS/97.1.22 (SME)

ID/ASKA/97.2.5 (TO)

The Other Side of Love/坂本龍一featuring Sister M/97.1.29 (FL)

Cymbals/久保田利伸/97.2.21 (SME)

告白/松任谷由実/97.1.29 (TO)

フラれて元気/TOKIO/97.2.11 (SME)

WHITE REFLECTION/TWO-MIX/97.1.15 (K)

Special Love/米米CLUB/97.1.25 (SME)

YAH!YAH!YAH!/LINDBERG/97.2.13 (TE)

DEAR MY FRIEND/Every Little Thing/97.1.22 (AVT)

## 【洋 楽】

## ●ゴールド

チェンジ・ザ・ワールド/エリック・クラプトン/96.7.25 (WJ)

# レコード生産実績

1997年2月度(97年2月1日～97年2月28日)

## 1. オーディオディスク

単位：数量：千枚・巻、金額：百万円

	2月 実績						(1997/1～1997/2) 累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
C	邦洋計	18,446	48	94	11,764	27	90	31,687	46	103	20,193	26	102
	邦洋	102	0	30	59	0	33	219	0	33	117	0	36
	計	18,547	48	92	11,823	27	89	31,906	47	101	20,310	26	101
D	邦洋計	12,859	33	97	20,806	47	94	23,040	34	107	37,722	48	106
	邦洋	7,341	19	100	11,072	25	102	13,444	20	104	19,756	25	104
	計	20,200	52	98	31,878	73	97	36,484	53	106	57,478	74	105
D	邦洋計	31,304	81	95	32,570	74	93	54,727	80	105	57,916	74	105
	邦洋	7,443	19	97	11,131	25	101	13,663	20	100	19,873	25	103
	計	38,747	100	95	43,701	100	95	68,390	100	104	77,789	100	104
アナログ	邦洋計	50	0	247	77	0	309	80	0	267	116	0	294
	邦洋	29	0	113	32	0	74	37	0	134	42	0	90
	計	79	0	172	109	0	160	117	0	202	158	0	183
合計	邦洋計	31,354	81	95	32,647	75	93	54,807	80	105	58,032	74	105
	邦洋	7,471	19	97	11,163	25	101	13,700	20	100	19,915	26	103
	計	38,826	100	95	43,810	100	95	68,507	100	104	77,947	100	104

## 2. オーディオテープ

	2月 実績						(1997/1～1997/2) 累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
カセット	邦洋計	1,960	100	96	1,578	100	97	3,547	100	97	2,892	99	97
	邦洋	4	0	26	7	0	31	11	0	43	18	1	52
	計	1,964	100	95	1,585	100	96	3,559	100	97	2,910	100	97
カートリッジ	邦洋計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	邦洋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	邦洋計	1,960	100	96	1,578	100	97	3,547	100	97	2,892	99	97
	邦洋	4	0	26	7	0	31	11	0	43	18	1	52
	計	1,964	100	95	1,585	100	96	3,559	100	97	2,910	100	97

## 3. 複合型CD (CDグラフィックス、CD-I、CD-ROMなど)

	2月 実績						(1997/1～1997/2) 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
邦盤	9,941	100	146	2,199	98	93	22,286	100	177	4,466	99	116
洋盤	12	0	75	36	2	74	19	0	59	56	1	50
合計	9,953	100	146	2,235	100	93	22,306	100	177	4,522	100	114

## 4. ビデオレコード

	2月 実績						(1997/1～1997/2) 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
ディスク	829	28	76	2,325	25	76	1,755	35	88	4,603	29	85
テープ	2,108	72	119	6,936	75	139	3,307	65	101	11,168	71	113
合計	2,938	100	103	9,261	100	115	5,062	100	96	15,771	100	103

## 5. オーディオ/ビデオ/AV複合型レコード合計

	2月 実績						(1997/1～1997/2) 累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	40,790	76	95	45,394	80	95	72,066	72	103	80,857	80	104
複合型CD	9,953	19	146	2,235	4	93	22,306	22	177	4,522	4	114
ビデオ	2,938	5	103	9,261	16	115	5,062	5	96	15,771	16	103
合計	53,680	100	102	56,890	100	97	99,434	100	114	101,151	100	104

備考 1. 本年実績は、会員会社「29社」の集計である。  
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

海外主要国のレコード出荷売上状況

本号は、アメリカとイギリスのオーディオレコードの過去10年間の出荷数量と出荷金額の推移を種別に紹介します。

表1. アメリカ (アメリカレコード協会資料による)

西 暦	出 荷 数 量 (万数・巻)					出 荷 金 額 (百万ドル)				
	L P	シングル	C D	カセット	合計 (前年比)	L P	シングル	C D	カセット	合計 (前年比)
1987	10,700	8,200	10,210	41,510	70,620 (114)	793	203	1,594	2,974	5,564 (120)
1988	7,240	6,560	15,130	47,260	76,190 (108)	532	180	2,100	3,438	6,251 (112)
1989	3,460	3,660	20,710	52,240	80,070 (105)	220	116	2,587	3,540	6,464 (103)
1990	1,170	2,760	28,760	52,960	85,650 (107)	87	94	3,458	3,730	7,369 (111)
1991	480	2,200	33,900	42,910	79,490 (93)	29	64	4,373	3,250	7,716 (105)
1992	230	1,980	41,480	45,100	88,790 (112)	14	66	5,372	3,415	8,867 (115)
1993	120	1,510	50,320	42,510	94,460 (106)	11	51	6,557	3,214	9,833 (111)
1994	190	1,170	67,140	42,650	111,150 (118)	18	47	8,521	3,251	11,837 (120)
1995	220	1,020	74,440	34,330	110,010 (99)	25	47	9,488	2,540	12,100 (102)
1996	290	1,010	82,210	28,520	112,030 (102)	37	48	10,119	2,095	12,299 (102)

表2. イギリス (イギリスレコード協会資料による)

西 暦	出 荷 数 量 (万数・巻)					出 荷 金 額 (百万ポンド)				
	L P	シングル	C D	カセット	合計 (前年比)	L P	シングル	C D	カセット	合計 (前年比)
1987	5,220	6,340	1,820	7,440	20,820 (105)	147	80	117	185	529 (124)
1988	5,020	5,790	3,130	8,100	22,040 (106)	144	71	172	225	612 (116)
1989	3,790	5,630	4,540	8,410	22,370 (101)	118	72	238	253	681 (111)
1990	2,470	4,800	5,640	8,050	20,960 (94)	81	62	284	252	678 (100)
1991	1,290	3,600	7,250	7,740	19,880 (95)	46	48	364	251	710 (105)
1992	670	2,280	8,690	7,020	18,660 (94)	24	32	413	224	693 (98)
1993	500	1,650	11,630	7,200	20,980 (112)	16	21	525	223	786 (113)
1994	450	1,310	14,620	7,610	23,990 (114)	15	19	661	223	918 (117)
1995	360	1,090	17,830	7,410	26,690 (111)	12	16	782	206	1,016 (111)
1996	240	970	20,790	6,650	28,650 (107)	9	16	873	179	1,077 (106)

(注) 数値は、四捨五入により内訳と合計が一致しない場合があります。

THE RECORD 1997年4月号

発行人 高野 宏

編集人 木村 三郎

発行日 1997年4月10日

発行 社団法人日本レコード協会

〒104 東京都中央区銀座7-16-3  
日鐵木挽ビル2F

TEL 03-3541-4411(代)

FAX 03-3541-4460(代)

URL:<http://www.japan-music.or.jp/>